

金久保恒夫団長退任のあいさつ

この度、3月31日付けをもって、境町消防団を退任いたしました。入団以来31年間という長きに亘り、団員と共に住民の財産と生命を守る立場から、消防活動に携わり、その職務を全うできたことは、関係各位、並びに皆様方のご理解とご協力があったことと、謹んで厚くお礼申し上げます。今後、より一層の発展を心よりご祈念申し上げまして、退任のご挨拶いたします。



前消防団長 金久保 恒夫

4月1日(水)「境町消防団」金久保恒夫団長が退任 新団長に加藤正則さん

加藤正則団長就任のあいさつ

この度、4月1日付けをもって、境町消防団長に就任いたしました。消防団の任務が重要さを増すなか就任するにあたりその責任を痛感いたしております。微力ではございますが、住民の安心・安全を念頭におき、火災や近年多発している自然災害等に対応できるよう、団員一同、誠心誠意努力を重ねていく所存でありますので、皆様方のご理解とご支援を賜りますようお願いを申し上げ、就任の挨拶いたします。



新消防団長 加藤 正則

寄付

茨城むつみ農協が黄色の交通安全帽子を寄贈

3月24日、児童の登下校時の安全を願って、茨城むつみ農協より黄色の交通安全帽子が小学校新入生215名に寄贈されました。



▲写真右から佐々木猿島支店長、金久保常任理事、橋本町長、増田教育長

常陽銀行が防犯ブザーを寄贈

4月6日、常陽銀行の大川容史支店長が役場を訪れ、この春入学する小学1年生の防犯に役立てていただきたいと、防犯ブザー1230個を寄贈されました。



▲寄贈に訪れた大川境支店長(写真右)

NON歌謡会がチャリティー金を町へ寄付

4月9日、NON歌謡会(荻野恵子会長)が、チャリティーとして集まった収益金80,027円を教育振興に役立てていただきましたと寄付されました。



▲寄付に訪れた荻野会長(写真中央)と、飯田さん(写真右)

(株)フリリアントフューチャーが町へ寄付

4月16日、株式会社フリリアントフューチャー(山田啓子代表取締役)が、教育振興に役立てていただきましたと10万円を寄付されました。



▲寄付に訪れた山田専務(写真中央)と、小野口会長(写真右)

4/1 「道の駅さかい」プチリニューアルオープン

今月の表紙



リニューアルされた情報館には、さし茶などの名産品が並びます

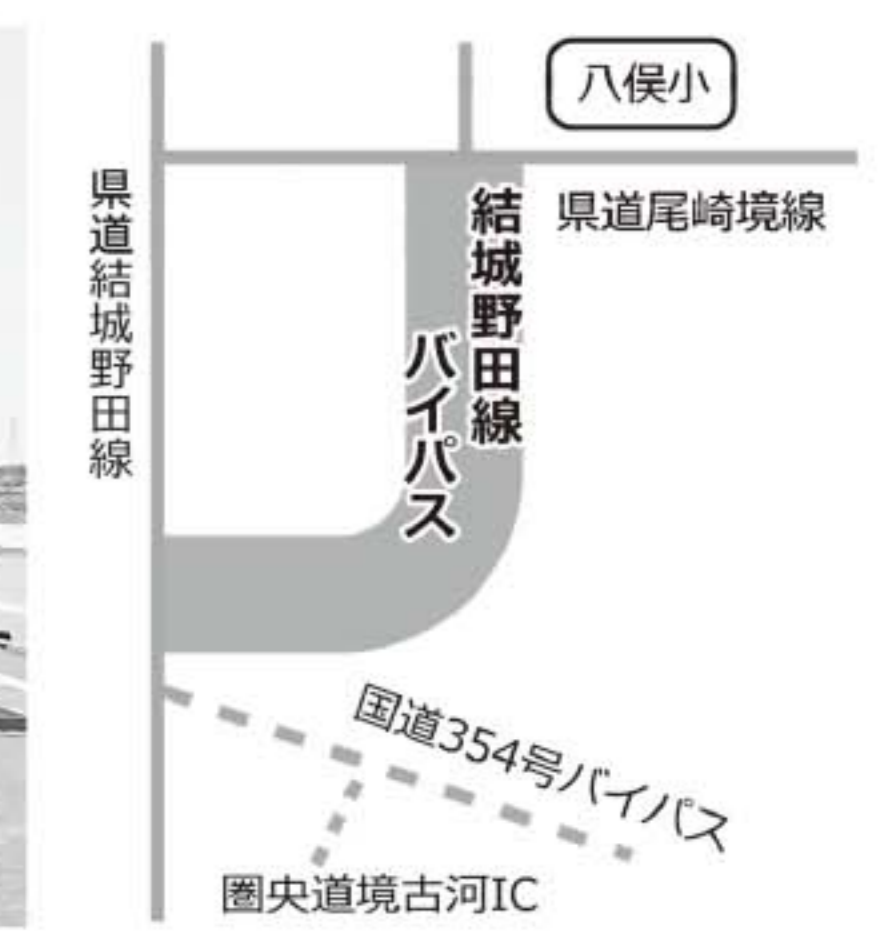
道の駅さかいが、商品、陳列を見直すなどプチリニューアルオープンしました。お客様の目線に立って、明るく見やすい店内空間作りを行い、物産館には、梅山豚の肉まんや餃子、稲垣食品のチーズケーキ、いちごマルシェのいちごなど、境の名産品を新たに入荷し、情報館には、お茶やおせんべいを陳列するなど、より境町の情報発信の場としての機能強化を行いました。今後は更なる商品の充実を目指していきます。

3/25 「県道結城野田線バイパス」 開通

古河市谷貝地内の県道結城野田線バイパス上で、交通安全祈願式が行われ、午後2時より結城野田線バイパスの古河市谷貝～境町猿山地内の3.1キロメートルが供用を開始しました。開通式には県議会議員や地元の行政区長の皆さん、警察、教育関係者、交通安全協会等、多くの来賓が参列しました。



橋本町長、管谷古河市長らによってテープカットが行われました



3/30 9市町の首長が「圏央道料金値下げ」を要望



国土交通省徳山技監に要望書を手渡す橋本町長等

県内圏央道沿線9市町の首長等が、首都圏中央連絡自動車道(圏央道)の料金体系見直しの要望活動を国土交通省で行いました。吉原坂東市長を中心に橋本境町長、高杉常総市長ら9名が国土交通省の幹部に要望書を手渡しました。圏央道を使って都心部を迂回するよりも首都高速道路により都心部を経由した方が、通行料金が安くなるなど整備効果が発揮されないのが、都心部の渋滞の解消や圏央道の利用促進が図られる新たな料金体系を検討していただくよう要望しました。

4/1 「行政相談委員」として榎場桂一さんが委嘱

榎場桂一さん(下小橋)が、行政相談委員として総務大臣より委嘱されました。行政相談委員は「めざそう 住みよい まちづくり」をスローガンに、住民の皆さんの身近な相談相手として、行政に関する相談などを受け付け、その解決のための活動をしています。毎日の暮らしの中で、困っていること、悩んでいることなどがありましたら、お気軽にご相談ください。町では、次のとおり、行政相談所を開設しています。

【境町の行政相談】

- ◎日時 原則、毎月第4火曜日(祝日の場合は翌日) 13:00～16:00
- ◎場所 境町社会福祉会館
- ◎問合せ先 役場秘書広聴課 電話(81)1329



行政相談委員に委嘱された榎場さん